

行政・公的機関

1.24	物価上昇ムード沈静化のため、公共料金値上げの1年間ストップ、金融引締めなど閣議決定
2.29	「日本鉄道建設公団法」公布・施行
3.14	国際観光振興会が京都駅前に外国人観光案内所(ツーリスト・インフォメーション・センター)を開設
3.27	初の「観光白書」を閣議決定
3.30	大蔵省が旅行あつ旋業者50社に、観光渡航を自粛するよう要請
4.1	海外観光旅行自由化(1人年1回500ドルの制限付き)
4.1	「日本観光協会法」の改正で、同会は特殊法人「国際観光振興会」(JNTO)と社団法人「日本観光協会」に分割
4.1	日本が国際通貨基金(IMF)8条国へ移行(開放経済体制へ移行)
4.28	日本が経済協力開発機構(OECD)に正式加盟
5.2	「旅行あつ旋業法」一部改正法公布。営業保証金の引上げ等登録要件強化(6.1施行)
5.11	「国際観光ホテル整備法」一部改正法公布。宿泊約款の届出・公示義務等を規定(6.1施行)
5.18	運輸省観光局が「旅行あつ旋業基本通達」を制定
6.22	日米航空交渉開始。日本航空のニューヨーク乗入れ・以還権等を交渉
7.1	オリンピック東京大会時の来訪外客のため、料理飲食等消費税の非課税措置実施(～10.31)
7.1	外務省が、旅券発給業務を都道府県に移管
7.1	「物品税法施行令」および「物品税法施行規則」の一部改正により、免税物品の購入が簡素
7.15	日本とユーゴスラビア間で、3か月以内滞在の査証相互免除協定が発効
8.10	日米航空交渉開始、東京で再開(～20)
8.1	インド政府観光局東京事務所開設
9.6	「自家用自動車の一時的輸入に関する通関条約」および「道路交通に関する条約」に日本が加盟。国際運転免許証の利用可能に
9.20	日本とカナダ間で、3か月以内滞在の査証・査証料相互免除協定が発効
9.24	運輸省が「モデル宿泊約款例」を通達
10.5	日独航空交渉、東京で開始。1965年度から北回り欧州線開設で合意(11.13調印)
10.30	運輸省が初の「運輸白書」を発表
11.6	運輸省が、「今後の国内航空幹線運営に関する基本方針」を発表。日本国内航空の幹線参加が決定

旅行業

1.1	ジャパン・トラベル・ビューロー・インターナショナル(JTBI)設立。本店ニューヨーク、支店ニューヨーク、ロサンゼルス(在米事務所を現地法人
3.21	日本交通公社が、外国人観光客向け「サンライズ・ツアー」を運行開始
4.1	JTBIが、サンフランシスコ支店、シカゴ支店を開設
4.6	海外観光旅行自由化後初の観光団第1陣が発発
5.30	藤田、阪急、名鉄、南海、東急の5社主催ITツアー「ファイブ・スター・ハワイ旅行団」第1陣出
6.1	日本交通公社が、パリ、ホルルルの両駐在員事務所を在外事務所昇格
6.3	藤田観光が、外国人観光客向け定期路線バスの運行を発表
6.15	わが国初の旅行業界専門紙「トラベルジャーナル」創刊
7.15	スイス航空が、わが国初の海外パッケージツアー「ブッシュ・ボタン」(押しボタン)を発表。ヨーロッパ7カ国、19日間のFITツアー
7.18	国際航空運送協会(IATA)代理店協会が臨時総会を開催し、国際旅行者協会(JATA)との合併問題を検討。大多数が賛成
9.21	中国本土への旅行を専門に扱う「日中平和観光」設立
10.1	JTBIが、日本交通公社のホルルル駐在員事務所を支店に編入
10.2	日中平和観光が、北京で中国国際旅行社と旅行者の相互交流に関する契約書を調印
10.1	日本交通公社が、東海道新幹線利用の外国人観光客向け「クイック・トリップ」その他、種々のツアーの運行開始
10.2	名鉄航空サービスが日帰りの「箱根ハイランド・ツアー」の運行開始
11.1	日本交通公社が、「旅行商品券」を「ギフト旅行券」と改称

航空

1.13	日本航空と全日空が、B727採用決定を共同発表
2.1	日本航空が、国内線航空券をIBMカード化
2.11	東京国際空港C滑走路供用開始
2.-	中華人民共和国が、日中航空路開設用意があると意思表明
2.17	富士航空のコンペア240、大分空港着陸事故。20人死亡、22人重軽傷
3.17	大韓航空がソウル／大阪線を運航開始
3.19	エア・サイアム設立
4.1	北日本航空が東京／花巻線を運航開始
4.15	北日本航空、日東航空、富士航空のローカル航空3社が合併、日本国内航空を設立
4.15	日本航空が大韓航空と共同で、東京／ソウル線を運航開始
6.1	大阪国際空港へのジェット機乗入れ認可で、タイ国際航空が運航開始
6.1	ルフトハンザ・ドイツ航空、北回り東京線運航開始
6.1	全日空が、大阪／広島、大阪／広島／岩国、大阪／米子線を東亜航空に、名古屋／金沢線を中日本航空に移譲
6.2	国際航空運送協会(IATA)合同運送会議、東京で開催。60社・200人出席(～13)
6.8	山形空港開港
6.15	都営東京ヘリポート供用開始
7.1	日本航空が、国内線電子座席予約装置を運用開始
7.1	全日空が東京／山形線、東京／熊本線を運航開始
7.15	全日空が、オンライン・リアルタイム・システムの座席予約装置を運用開始
8.1	大島空港開港
8.25	わが国初の国産ターボプロップ旅客機YS-11が、型式証明を取得
9.11	航空審議会が、「ひん発する民間航空事故を防止するための対策」を運輸大臣に答申
9.15	東京国際空港に国内線到着専用ターミナルビル完成
10.1	全日空が東京／鹿児島線を運航開始
10.1	全日空が東京／米子線を運航開始
11.4	日本航空貨物、運輸省に東京／サンフランシスコ間の貨物定期航空運送事業の免許を申請
11.5	仙台空港開港
11.30	日本航空が那覇／台北路線免許を取得
12.1	帯広空港開港。日本国内航空が札幌／帯広線運航開始
12.2	日航トラペローン(日本人旅行者の月賦制度)開始

海陸交通／ホテル／保険／その他

2.10	関西汽船が外国人団体客割引制度導入
2.15	ホテル高輪(217室)開業
2.23	国鉄が座席予約自動装置「マルス101」の稼働を開始
3. 3	関西汽船が、修学旅行専用船「ふたば」を大阪／別府間に就航
3. 7	鳥羽国際ホテル(124室)開業
4. 1	名古屋国際ホテル(263室)開業
4. 1	岐阜グランドホテル(157室)開業
5. 1	ニューフジヤホテル(熱海, 185室)開業
5.15	太平洋横断海底電話線完成
5.27	富士スバルライン開通
6.19	日米間太平洋横断海底ケーブル開通
7. 7	東海道新幹線の列車の愛称名、「こだま」と「ひかり」に決定
7.10	札幌パークホテル(233室)開業
7.13	日英間太平洋ケーブルによる直通電話開通
7.15	名神高速道路(尼崎／栗東間)開通
8. 1	黒四ダム・大町ルート開通
8. 2	首都高速道路1号線(羽田線)開通。都心／羽田間の所要時間が大幅に短縮
8. 8	新阪急ホテル(1,029室)開業
8.15	川崎日航ホテル(60室)開業
8.22	羽田東急ホテル(307室)開業
8.29	営団地下鉄日比谷線開通
9. 1	日本・沖縄間マイクロウェーブ回線開通
9. 1	ホテル・ニューオータニ(2,051室)開業
9. 1	東京プリンス・ホテル(484室)開業
9. 6	京都タワーホテル(148室)開業
9.16	富士山頂気象レーダー完成
9.17	浜松町／羽田空港間のモノレール開業
10. 1	東海道新幹線(東京／新大阪間)開業。日本航空、全日空の利用者が減少
10. 1	伊豆スカイライン開通
10. 3	高松国際ホテル(107室)開業
10. 4	九州横断「やまなみハイウェイ」開通
10. 1	日本急行バスが名神高速道路を定期運行開始
11.2	関門航路廃止 ◆東京オリンピック開催に合わせて、ホテル多数オープン(第1次ホテル・ブーム)

社 会

3.21	ライシャワー駐日米大使、少年に刺される
4. 1	「木島則夫モーニング・ショー」始まり、人気番組になる
4. 1	全国紙に「海外旅行」の全面広告。スポンサーは高島屋
4. 6	毎日新聞に「アメリカ観光旅行」の8ページ広告特集
4. 8	「ミロのビーナス特別公開」、東京・上野の国立西洋美術館で始まる。観客数172万人(～5.16)
5.15	坂本九の「上を向いて歩こう」が、米国で「スキヤキ」として発売され、100万枚を売上げ。全米レコード協会会長からゴールド・レコードを受け
6. 1	三菱系3重工が合併し、三菱重工業発足(企業の本拠地、合併さかん)
6. 1	ビール・酒類、26年ぶりに自由価格に
6.16	新潟地震。死者26人、家屋全壊2,250戸、被災世帯2万5,000
9. 7	国際通貨基金(IMF)および世界銀行の第19回総会、東京で開催。102か国・1,900人出席
10. 1	国際観光振興会(JNTO)が、東京周辺の行事催物の情報を自動応答式の電話を使用し、英語で提供する「テレツーリスト・サービス」を開始
10. 1	JNTOが、外客が言葉が通じず困っているときに、善意でこれを助ける「善意通訳運動」を実施
10.10	第18回オリンピック東京大会開催。94か国・5,541人参加(～24)
11. 8	パラリンピック(国際身体障害者スポーツ大会)、東京で開催。22か国・570人参加
11. 9	第1次佐藤内閣発足
11.2	公明政治連盟、「公明党」として正式発足
12. 1	都立「駒沢オリンピック公園」開園 [ベストセラー] 河野実・大島みち子「愛と死をみつめて」、中央公論社「日本の文学」、講談社「山田風太郎忍法全集」 [ヒット曲] 坂本九「明日があるさ」、西田佐知子「東京ブルース」、ベギー・葉山「ドミニク」、岸洋子「夜明けのうた」、坂本九「幸せなら手をたたこう」、マヒナスターズ「お座敷小唄」、三波春夫「東京五輪音頭」 [ヒット番組] NHK「ひょっこりひょうたん島」、NHK「赤穂浪士」 [流行語] 根性、ウルトラC、いいと思うよ、シェー、トップレス [ヒット商品] ティッシュペーパー、スナック菓子、ワッペン

海 外

1. 8	ジョンソン米大統領が緊縮予算発表。米国人の海外旅行規制強まる
1.27	中国、フランス両国が、外交関係樹立に合意と同時発表(多極化時代の幕開け)
1.29	第9回冬季オリンピック・インスブルック大会開
2.27	太平洋観光協会(PATA)第13回年次総会、シドニーで開催(～3. 6)
3.23	第1回国連貿易開発会議(UNCTAD)、ジュネーブで開催。121か国参加(～6.16)
4.22	ニューヨーク世界博覧会開催。国際観光振興会(JNTO)が参加し、東京オリンピック中心の宣伝を実施(～10.18)
5.16	パリ国際見本市開催。JNTOが日本館にブースを設置して宣伝(～6.1)
5.27	インドのネール首相没(74歳)
6. 3	韓国で朴政権退陣要求のデモ。政府が非常戒厳令を布告(7.29解除)
8. 2	米国防省、米駆逐艦が北ベトナム魚雷艇に攻撃されたと発表。8.4に、米機が北ベトナム基地を報復爆撃(米軍のベトナム介入開始)。アンコールワット観光が困難になる
8.15	カナダ・トロントで「カナダ国民展示会」が開催。JNTOが参加。入場者300万人(～9.1)
9.14	国際航空運送協会(IATA)年次総会、ボゴタで開催。ハマースホルド氏を事務総長に任命(～10. 1)
9.18	「ロサンゼルス・ボモナ展」開催。JNTOとジェトロが参加。入場者110万人(～10. 4)
10. 4	米国旅行者協会(ASTA)第34回世界大会、マイアミで開催(～10)
10. 5	IATA運送会議、アテネで開催。太平洋運賃、無協定状況に(～11.14)
10. 6	わが国の6大都市が、JNTOの協力を得て、トロントで「6大都市展」を開催(～8)
10.10	官設観光国際機関同盟(IUOTO)観光専門調査委員会および第3回セミナー、ブラハで開催(～16)
10.2	ソ連でフルシチョフ首相兼第一書記解任。後任にコスイギン首相、ブレジネフ第一書記任命
10.2	中国が初の核実験に成功
10.2	イギリスで、13年ぶりに労働党内閣成立
11. 3	米国で民主党のジョンソン氏が大統領に当選
11. 6	米国ロングビーチで「ロングビーチ・トラベル・ショー」開催。JNTOと3県が共同参加(～15)